

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和6年12月31日までです。

①研究課題名	鹿屋体育大学の一般選抜における入試方法及び配点の検討に関する研究
②対象者及び対象期間	鹿屋体育大学 2021 年～2022 年入学者約 360 名
③概要	2021 年～2022 年の 1 年生を対象にして 4 月～5 月に実施した質問票調査をもとにして、鹿屋体育大学の一般選抜で実施されている入試方法（大学入学共通テスト、実技検査、「プレゼンテーション＋口頭試問」試験）について、配点を含めた妥当性について検討する。 特に、実技検査と「プレゼンテーション＋口頭試問」試験の結果を分析することでアドミッションポリシーに適う人材の確保及び入学志願者の増加を図るための基礎的な資料とする。
④研究の目的・意義	実技検査と「プレゼンテーション＋口頭試問」試験の結果を分析することで、アドミッションポリシーに適う人材の確保及び入学志願者の増加を図るための基礎的な資料とすることを目的とする。
⑤研究期間	令和5年5月26日～令和6年12月31日
⑥情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	上記研究（論文執筆）遂行のため、2021 年～2022 年の 1 年生を対象にして実施した「質問票調査」で取得したデータ、大学入学共通テスト結果、実技検査結果、及び「プレゼンテーション＋口頭試問」結果を使用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。
⑦利用または提供する情報の項目	【質問票調査】 Q.2 受験生になったつもりで教えてください。 あなたは 600 点満点の共通テストで C 判定（ボーダーラインより下の得点）でした。 つまり 2 次試験では逆転をしなければなりません。 そこで、2 次試験の方法について関していくつかの大学を調べたところ、以下の 5 つの大学がありました。 あなたはどの大学を受けますか？ 1. 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験 400 点、実技試験 0 点 2. 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験 300 点、実技試験 100 点 3. 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験 200 点、実技試験 200 点 4. 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験 100 点、実技試験 300 点 5. 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験 0 点、実技試験 400 点 Q.3 受験生になったつもりで教えてください。 あなたは 600 点満点の共通テストで B 判定（ボーダーラインは超えているが、二次試験で逆転される可能性がある）でした。

	つまり 2 次試験では逃げ切らなければなりません。 そこで、2 次試験の方法について関していくつかの大学を調べたところ、以下の 5 つの大学がありました。 あなたはどの大学を受けますか？ 1. 「プレゼンテーション＋口頭試問」 試験 400 点、実技試験 0 点 2. 「プレゼンテーション＋口頭試問」 試験 300 点、実技試験 100 点 3. 「プレゼンテーション＋口頭試問」 試験 200 点、実技試験 200 点 4. 「プレゼンテーション＋口頭試問」 試験 100 点、実技試験 300 点 5. 「プレゼンテーション＋口頭試問」 試験 0 点、実技試験 400 点 以下 2 問は選択肢同じ Q.4 あなたは実技力に自信がありますか？ Q.5 あなたは学力に自信がありますか？ 1. 全くない 2. ややない 3. どちらともいえない 4. ややある 5. かなりある 【大学入学共通テスト結果】 【実技検査結果】 【「プレゼンテーション＋口頭試問」 結果】
⑧利用の範囲	鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系・准教授・中本浩揮 鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系・講師・栗山靖弘 鹿屋体育大学アドミッションセンター特任研究員・佐藤伸之
⑨研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先）	鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系・准教授・中本浩揮 E-mail : nakamoto@nifs-k.ac.jp Tel : 0994-46-4975
⑩事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 E-mail : kokusai@nifs-k.ac.jp Tel : 0994-46-4871

以下は、過去に承認されることがある場合

⑪承認番号	
⑫過去の研究課題名と研究責任者	